

## 授業科目

## 筋骨格系理学療法学

担当教員名 菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉	対象学年	2	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	3	時間数	90

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

## 授業の概要

筋骨格系障害のうち、主に保存療法で対応する疾患、スポーツ外傷・障害に対する理学療法について講義・演習を通して学習する。講義では、筋骨格系障害に対する理学療法の総論、各組織の治癒過程、各疾患の病態について理解する。演習では、各疾患の病態・診断・評価・治療についてグループワークを通して発表・討論を行う。また、徒手検査、運動療法について実技演習を通して学ぶ。

## 授業の目的

- 臨床実習および臨床・スポーツ現場活動で対応することの多い筋骨格系障害に対して正しい知識と徒手検査、運動療法をもって理学療法を実施するため。
- 疾患・病態に合わせた障害部位に対して正しい徒手検査・運動療法を選択・実施するため。
- 筋骨格系障害の病態把握、リスク管理、治療計画・目標の立案の一助とするため。

## 学習目標

- 外傷と障害の違いを説明することができる。
- 創傷・骨・筋・靭帯・神経の組織治癒の過程を分かりやすく説明することができる。
- 筋骨格系障害の病態・評価・治療について説明することができる。
- 筋骨格系障害に対して正しい徒手検査を選択することができる。
- 筋骨格系障害に対して正確に徒手検査を実施することができる。
- 筋骨格系障害に対して正しい運動療法を選択することができる。
- 筋骨格系障害に対して正確に運動療法を実施することができる。
- 協調してグループワークに取り組むことができる。
- 他者に分かりやすく発表することができる。
- 積極的に討論に参加することができる。
- 検査手技・運動療法を分かりやすく実演することができる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1・2	オリエンテーション、筋骨格系障害総論	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
3・4	組織治癒（創傷、骨、筋腱、靭帯）	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
5・6	足関節疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
7・8	膝関節疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
9・10	足部・下腿部疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
11・12	股関節疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
13・14	腰部疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
15・16	頸部疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
17・18	肩甲帯・胸郭部疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
19・20	肩関節疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
21・22	肘関節疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉

23・24	手関節・手指疾患の病態・診断・評価・治療	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
25・26	まとめ、筋骨格系障害の徒手検査・運動療法のオリエンテーション	講義・演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
27・28	足関節・足部疾患に対する徒手検査・運動療法	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
29・30	膝関節疾患に対する徒手検査	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
31・32	膝関節疾患に対する運動療法	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
33・34	股関節疾患に対する徒手検査・運動療法	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
35・36	腰部・頸部疾患に対する徒手検査・運動療法	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
37・38	肩関節疾患に対する徒手検査	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
39・40	肩関節疾患に対する運動療法	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
41・42	肘関節疾患に対する徒手検査・運動療法	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
43・44	手関節疾患に対する徒手検査・運動療法	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉
45	まとめ	実技演習	菊元 孝則、中村 絵美、伊藤 渉

#### 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	スポーツ外傷・障害の理学診断・理学療法ガイド 第2版	臨床スポーツ医学編集委員会 他	文光堂	2015年	7,000円＋税	
参考書	運動療法のための機能解剖学的触診技術 上肢 改訂第2版	青木隆明 他	メジカルビュー社	2011年	5,700円＋税	
	運動療法のための機能解剖学的触診技術 下肢・体幹 改訂第2版	青木隆明 他	メジカルビュー社	2012年	5,700円＋税	
	スポーツ外傷・障害評価ハンドブック	Chad Starkey、中里伸也 他	ナッパ	2005年	3,500円＋税	
その他の資料						

#### 評価方法

確認テスト、グループワーク、実技テスト、期末試験の総合点で評価する。

#### 履修上の留意点

実技演習は徒手検査・運動療法を実施しやすい服装（Tシャツ・短パン）で参加してください。

#### オフィスアワー・連絡先

<オフィスアワー>

授業開始時のオリエンテーション時にアナウンスします。

<メールアドレス>

菊元：kikumoto@nuhw.ac.jp

中村：emi-nakamura@nuhw.ac.jp

伊藤：wataru-ito@nuhw.ac.jp